

### 30 . どうして月は夜輝くのか (ミンダナオ)

はじめに、時間の夜明け、神は世界最初の男と最初の女を作りました。男はアンダウと呼ばれ、名前の意味は「太陽」。女は、ブラン。彼女の名前の意味は、「月」。アンダウの体は炎につつまれていて、熱い火は、彼の超越した力と勇敢さを表わしました。光と力強い炎は、アンダウの体から出て、何十キロも向こうから見えました。ブランの体は冷たくて、優しさを発する青みがかった明るさがありました。彼女の優しさとおだやかな気質を表わしていました。

長年、アンダウとブランは、一緒にたいへん幸せでしたが、しかし、完全な世界にふたりだけ、というのは、彼らにはたいへん孤独でした。そして、彼らは子どもをもうけることを決断しました。数ヵ月後、ブランは、美しい男の子を産みました。男の赤ちゃんは、父のように熱くも、母のように冷たくもありませんでした。その中間でした。アンダウとブランは、どちらもたいへん幸せでした。しかし、ブランは夫アンダウに、彼らの子どもに触れることを禁じました。彼が触って、新しい息子を焼いてしまうからです。アンダウはたいへん悲しみました。愛情を込めて、抱しめることができないからです。しかし、安全な距離から、愛することで満足していました。

ある日、ブランは畑で夕食のための野菜を集めるのに忙しくしていました。彼女の寝ている息子は、ひとりで家にいました。それは、畑から遠く離れていました。赤ちゃんは目を覚まし、空腹でのもも渴き、母を求めて泣き始めました。しかし、ブランはたいへん離れた畑にいて、彼女の息子の大きな泣き声も聞くことができませんでした。不満を起こしているアンダウは、赤ちゃんが激しく動いて、ゆりかごから落ちそうになり、けがしそうなのが見えました。アンダウは、妻に叫びました。しかし、忙しいブランは、彼の助けを求める要求を聞き取れませんでした。泣き叫ぶ赤ちゃんは、ゆりかごから落ち、アンダウは、赤ちゃんの体が床を打つ前に、つかまえないわけにはいきま

フィリピンの神話と伝説 30 . どうして月は夜輝くのか

せんでした。しかし、アンダウの腕からの熱い炎が彼らの赤ちゃんを燃やし、すぐに死んでしまいました。

ブランが畑から帰ってくると、彼女は、アンダウが彼らの赤ちゃんを殺したのを見て、興奮して夫が用心に欠けたことを夫と議論しました。彼女はアンダウのやったことを赦せませんでした。ただひとつの解決は、彼らが永遠に別れて過ごすことでした。そうすれば、彼らの子は、無駄に死ぬことはなかったのです。ブランは息子の体をいくつかに切って、空高く投げ上げました。これらの赤ちゃんの断片は惑星になり、惑星地球もそれに含まれました。

ブランが彼を出す前、アンダウは妻を抱しめたかったのです。そして彼らの子どもの死について、いかに申し訳なく思っているか、もう彼らの子どもに害は加えないつもりであることこと、そして、彼女の赦しがもらえて、息子の命を取り戻せるなら、何でもやるつもりであることを告げたかったのです。しかし、ブランはアンダウを赦さず、彼に永遠に別れて住まなければならないこと、そしてお互い会ってはならないことを告げました。「今から」とブランは言いました。「私は昼間眠って、夜だけ出てきます。あなた、アンダウは、夜の間寝て、昼間だけ出てくるのです。そのようにして、私たちは二度と会いません。」

それらは、ブランのアンダウへの最後の言葉です。そして、彼女は彼から出て、アンダウは妻が出て行くのを見て、悲しみましたが、彼女の指示は正しいものだと思いました。

その時から、毎日ブランは夜に出て、彼女の夫アンダウは昼に出る。そして、この日から、お互いにこの日のように、もう二度と会うことはなくなりました。